

作業計画と実績

2013年7月30日現在

月日	曜日	予定 (7/22週間予定表より)	実績
7月22日	月	・Aniso Tubule実験準備作業	Hicari 実験
7月23日	火	・マランゴニ実験準備作業	
7月24日	水	・マランゴニ実験準備作業	
7月25日	木	・マランゴニ実験準備作業	
7月26日	金	・マランゴニ実験準備作業	
7月27日	土		
7月28日	日		

日付は日本時間

- 略語 Hicari実験: 微小重力下におけるTLZ法による均一組成SiGe結晶育成の研究
(代表研究者: 木下恭一 JAXA宇宙科学研究所 主幹研究員)
- Aniso Tubule実験: 重力による茎の形態変化における表層微小管と微小管結合タンパク質の役割(代表研究者: 曾我康一 大阪市立大学 大学院准教授)
- マランゴニ実験: 高プラントル数流体のマランゴニ振動流遷移における液柱界面の動的変形効果の実験的評価(Dynamic Surf)
(代表研究者: 鴨谷康博 ケースウェスタンリザーブ大学 機械・航空宇宙工学部門教授)
- PADLES: ライフサイエンス宇宙実験のための受動積算型宇宙放射線計測技術
- Stem Cells実験: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ